

(様式1)

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年4月27日	記入者		連絡先	780-1405
平成18年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤 哲雄
平成19年度部名	経済部	課名	津久井経済課	課長名	佐藤 哲雄
事務事業名	観光宣伝事業				
予算上の事務事業名	観光宣伝事業				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント		5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
津久井湖に魚族等(わかさぎ等)を放流し、魚族の保護育成により観光資源の増殖に努め、釣り客、観光客の増加を図る。				釣り客、一般観光客	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
津久井湖に魚族等(わかさぎ等)の放流事業を実施し、津久井湖遊船協会に対して補助を行った。					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	120	180	180
一般財源	0	0	120	180	180
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	66	66	66
事業コスト合計	0	0	186	246	246
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	魚族等放流事業			対象名称 と単位	放流回数 回
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	120	180	180
対象数	0	0	1	1	1
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	120,000	180,000	180,000
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.50	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	ワカサギの放流数 匹	指標式と指標の説明	放流数を前年度同様または前年度以上を目標とする。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	3000万匹		
目標	0.0	0.0	3000万匹	3000万匹	3000万匹
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	#VALUE!		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	ワカサギの放流数 匹	指標式と指標の説明	放流数を前年度同様または前年度以上を目標とする。		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	3000万匹		
目標	0.0	0.0	3000万匹	3000万匹	3000万匹
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	#VALUE!		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業			
	[] : 概ね良好な状況である事業			
	[] : 見直しを行う必要がある事業			
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		今後も津久井地域の特徴である湖を幅広くPRし、シーズンでは多くの観光を兼ねた、釣り客へ影響を与え、実施は必要不可欠であり、今後も事業の推進を図る。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策 広報等を有効に使い、より多くの釣り客へ周知する。			15 課題として認識されたこと 例年実施しているが、事業の内容が発展性に欠ける恐れがある。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			